

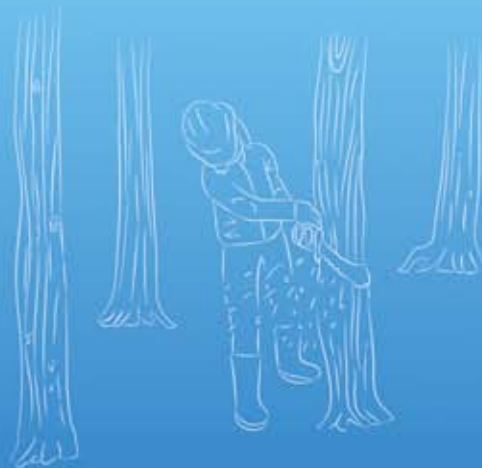


SOUGO GROUP

Corporate
Social
Responsibility
Report



CSRLレポート 2016



SOUGO

お役に立ちたい



トップコミットメント

創業以来の理念「お役に立ちたい」を継承し、豊かな価値と明るい未来を創造する。



代表取締役社長
株式会社 相互 北條 裕子

企業は社会と共にあり、人は自然と共にあります。SOUGOグループでは創業当初より、社会・自然との共生を目指し、さまざまな領域で積極的にCSR活動を推進しています。

その根底にあるのは、「お客さまを通じて世の中のお役に立ちたい」という創業以来の一貫した願い。時代がどのように変化しても、この理念だけはブレることなく大切に守り、育てていかねばなりません。なぜなら、お客さまの喜びや笑顔につながる活動なくして、企業としての存在価値は見いだせないからです。“SOUGOグループだからこそできる活動”を通じて社会や環境へ貢献し、豊かな価値を創造することこそが、私たちに与えられた使命であると考えます。

本誌では環境保全や地域社会での活動などCSRの取り組みについてご紹介していますが、それらを担っているのが社員一人ひとりです。それぞれが「お役に立つ」という明確なビジョンを正しく理解し、共有し、グループをあげて長年行動してきました。今後も全社員が一丸となり成長していくことで、社会から信頼され、認められる企業になるのだと思います。

社員同士、知恵を出し合い、お得意先さまやお取引先さまと共に歩み、未来の子供たちの明るい未来を切り拓くために貢献してまいります。そして皆さまから喜ばれ、“アテにされる”企業としてSOUGOグループを高めてまいります。今後も変わらぬご理解とご支援を心よりお願い申し上げます。

経営理念

「相互」とは熱い志を持ったプロの集団。
私たちは仕事に魂を込め、
世界に通用する価値ある製品を
生み出します。

私たちの原点は「お役に立ちたい」という精神です。社員一人ひとりが、お客様に喜ばれ・アテになることを常に考え、魂を込め仕事をします。その熱い志を持ったプロの集団が「相互」です。私たちは真摯に仕事に向き合い、世界に通用する価値ある製品を生み出します。

SOUGO SPIRIT

“我々は生命の創造者である”

私たちの創り上げる製品は、お客様のお役に立つことではじめて生命を吹き込まれ、本来の価値が発揮されます。私たちは生命の創造者であるという誇りを胸に、お客様の期待を上回る成果と製品を創り出します。

私たちの約束

- ・高い使命感をもって、お客様と社会の発展に貢献します。
- ・常に挑戦し、自らを高めることに努め、最高の成果を出します。
- ・常にお客様の立場に立って、気配り・目配り・心配りできる社員になります。
- ・礼儀を重んじ、何事にも誠心誠意尽くし思いやりのある姿勢で、信頼を築きます。
- ・何事も先を見据えて、スピーディに行動します。
- ・情報の重要性を認識し、適切な管理を行います。
- ・常に現状に甘んじることなく、改善改革を実行します。
- ・法令と社会倫理を遵守します。
- ・環境配慮にいそしみ、健康で心豊かな社会の実現に貢献します。
- ・常に感謝の気持ちを忘れず、人と人をつなぐ機会を創出します。

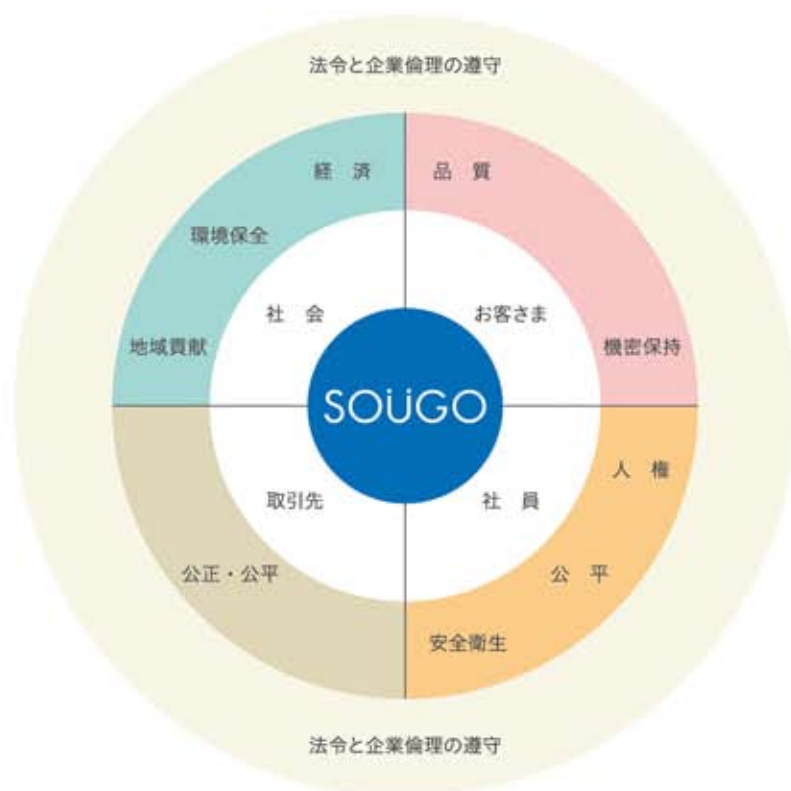


SOUGOグループのCSR

経営理念の実行

CSRとは、一般的に「ステークホルダーを視野に入れ、時代のニーズを踏まえながら企業と社会の利益を調和させること」と考えられています。具体的には「経済的側面、環境的側面、社会的側面において企業と社会が持続的に発展するような経営を行っていくこと」を指しています。

弊社の経営理念は前記に掲げましたが、人間継承、企業の社会性を柱とする内容であり、今日社会が求めるCSR = 企業の社会的責任を包含するものであると考えます。すなわち弊社設立以来の経営理念を実践し続けることが、社会的義務・責務を果たすことと考えます。



〔CSRの概念図〕

CSR行動指針

法令と企業倫理の遵守

法令などの社会的規範、社内規定等を遵守するとともに、地域の文化、慣習、人権を尊重し、また高い倫理観に基づいて行動することにより、社会から信頼される企業であり続けます。

そのため、社員一人ひとりが、事業活動の基盤は社会との信頼にあることを強く自覚し、法令遵守・企業倫理に対するしっかりした認識・知識を持ち、揺るぎない倫理観をもって、業務を遂行していきます。

理想的な企業統治の構築

経営環境の変化やリスク管理に対して、機動的かつ柔軟に対応できるグループ連峰経営体を構築し、「社会的使命」を達成できる経営を目指します。

製品・サービスを通じた「価値」の提供

市場に対する新たな「価値」を常に創造し、お客様とその先のユーザーに向けて、期待にこたえ、感動をお届けできるよう努めます。

快適で自己実現のできる職場環境の醸成

社員一人ひとりの個性と人格を尊重し、自主性と能力を十分発揮できる働きがいのある、安全な職場環境づくりに努めます。

誠実さを追求した事業活動

原料調達から製品納品に至るすべての事業ステージにおいて、公正かつ適切な取引を行い、誠実を旨とした事業活動に努めます。

地球規模の環境保全の推進

すべての事業活動において環境負荷の低減に尽力します。また地球規模の環境問題を自身が追うべき最大の課題と捉え、その保全・保護に積極的に取組みます。

社会貢献活動への取組

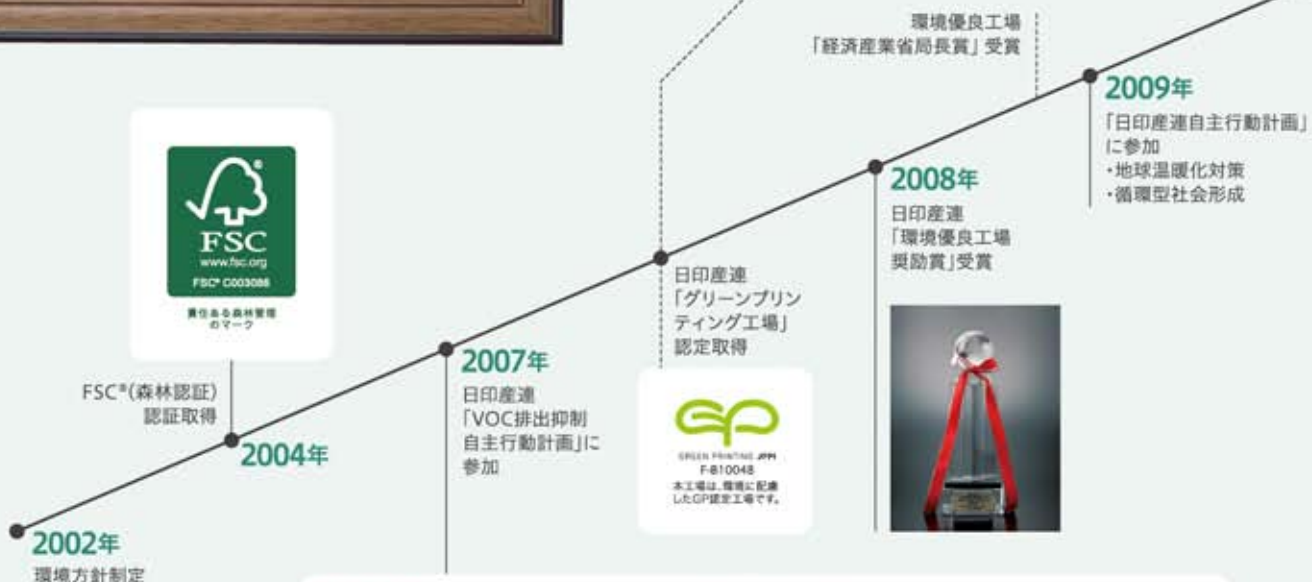
社会の公器として、本業を基盤とした社会貢献を行うとともに、地域との共生を目指した立派な社会人が立派な社員として、諸活動を推進・支援いたします。



グリーンプリンティング認定制度

日本の印刷産業界の代表団体である日本印刷産業連合会が創設した制度で、印刷業界の環境配慮自主基準日印産連「印刷サービス」グリーン基準に基づいています。

基準を達成した印刷関連工場は、グリーンプリンティング工場として認定され、その工場が製造した印刷製品にGPマークがつけられます。



VOCとは

VOCとは、揮発性有機化合物で、Volatile Organic Compoundsの略です。

VOC(揮発性有機化合物)は光化学スモッグ原因物質の一つ

- ・主なもので約200種類あり、代表的な物質としては、トルエン、キシレン、酢酸エチルなどがあげられます。
- ・塗料溶剤(シンナー)、接着剤、インキ、一部の洗浄剤等に含まれます。
- ・固定発生源からは、大気中に年間150万t排出されています。
- ・大気汚染防止法では、VOCを、「大気中に排出され又は飛散した時に気体である有機化合物」と定義しています。
- ・ただし、「浮遊粒子状物質及びオキシダントの生成の原因とならない物質」として法令で定める物質は規制対象から除外されています。

江東区カーボンマイナスこどもアクション

当社は江東区エコライフ協議会主催「カーボンマイナスこどもアクション」事業に協賛(41社)。ティアラこうとうで行われた子どもたちの取組み発表・表彰式に出席し工夫あふれる活動を壇上で聴講しました。



江東区カーボンマイナスこどもアクション表彰風景

「長野県大北地域森林づくり賞/大賞」授賞
「グリーンプリンティング工場」認定更新
「江東区カーボンマイナスこどもアクション」に協賛

2013年



長野県大北地域森林づくり賞/大賞

2012年

「森林の里親促進事業」
契約更新

2010年

長野県
「森林の里親促進事業」に参加



環境推進工場
1-047

環境推進工場
認定取得

2014年

ライスインキの使用
nonVOCインキの使用
GP☆☆☆の使用



2016年

全印工連CSR認定取得



P-00098

全印工連
CSR認定マークについて

CSRマークは、印刷業界におけるCSR(企業の社会的責任)基準を達成した印刷会社がつけることができるマークです。「印刷製品にCSRに取り組んでいるマークをつけたい」など、CSRに取り組むお客様のご要望にお応えします。

長野県森林(もりの)里親促進事業 ボランティア活動

創業者である故北條晴久のふるさと長野県は、県全体の78%が森林という緑豊かな共有財産が自慢です。これを新しい形で守り育ててゆこうという県の事業です。弊社は平成22年(2010年)より参加しています。活動は夏と秋の2回です。「印刷人として、大切な資源である“紙”の原料となる木材、森林と自然への深い感謝といたわりの気持ちを社員一人ひとりが持ち、印刷現場での用紙をムダなく大切に使ってほしい」との思いで活動を続けています。また地元の皆様との交流を一層深め、全社員とその家族が“第二のふるさと”として憩いとリフレッシュの場にもしたいと、そんな思いをこめてこの森は(遊・創人の森)と命名。森林作業はみんな完全装備で枝打ち、間伐、除伐、植菌作業などさまざま。気持ちの良い汗をたっぷりかいた後は家族と共にバーベキューなど地元の皆さんと楽しい交流会も行なっています。



森林整備



「森林の里親」記念撮影



森林整備



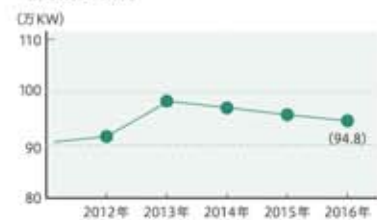
環境活動のあゆみ

「地球温暖化対策」「循環型社会形成」を推進しています

1 地球温暖化対策

地球温暖化の主な原因は、人間活動による温室効果ガス(二酸化炭素など)の増加であることがほぼ確実であると考えられています。人間活動による化石燃料の使用や森林の減少などにより、大気中の温室効果ガスの濃度は急激に増加しました。弊社の地球温暖化要因の二酸化炭素排出は電力使用によるものが殆どであるため、その削減に取り組んでおります。

電力削減状況

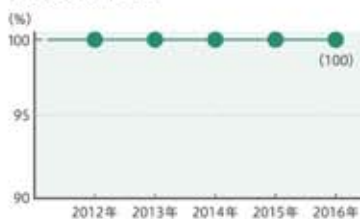


2 循環型社会形成を目指して

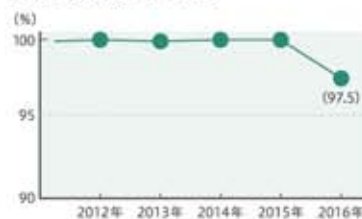
「循環型社会形成推進基本法」は「環境基本法」にのっとり、循環型社会形成のため、「事業者は、基本原則にのっとり、その事業活動を行う際には、原材料等がその事業活動において循環資源となった場合には、これについて自ら適正に循環的な利用を行い、若しくはこれについて適正な循環的な利用が行われるために必要な措置を講じ、又は循環的な利用が行われない循環資源について自らの責任において適正に処分する責務を有する」と定めてあります。弊社は、責務を果たすべく取り組んでいます。

循環型社会形成:リサイクルの推進

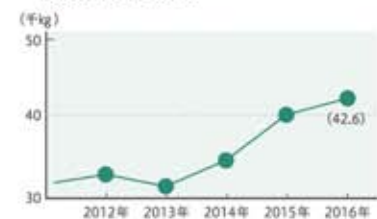
古紙のリサイクル



アルミ機材のリサイクル



一般廃棄物排出削減



3 公害防止への取組み

騒音・振動・臭気

周辺環境に配慮した建物構造としたことにあわせ、環境測定を繰り返し、対策を実施して今日まで一切の苦情も発生しておりません。

騒音(境界線上)の測定値(弊社)

	弊社測定値	法令基準値
昼	63dB	60~65dB
夜	55dB	50~55dB

臭気(境界線上)測定値(専門業者)

測定項目	資料採取場所敷地境界(排出口風下)
臭気指数	10未満
基準値	12以下

振動(境界線上)の測定値(専門業者)

	専門業者測定値	法令基準値
昼	31.6dB	65dB
夜	28dB	60dB

1 働きやすい職場環境へ

弊社では、創業以来の経営基本方針「健康で長寿」に基づく、安全衛生基本方針「全ての作業に安全を優先させる」を実現すべく、安全衛生計画・管理体制の充実強化を図るとともに、社員の安全衛生意識を向上し、労働災害及び交通災害防止活動を推進しております。



2 化学物質の管理は法令順守はもとより、より高い次元で実践

印刷機等を洗浄する際に使用する洗浄剤中の化学物質は、飛散、揮発により作業者の身体に影響を及ぼします。弊社では、これまで洗浄剤等に含有する化学物質で、有機溶剤中毒予防規則に該当する物質の使用量を削減してまいりましたが、NHKをはじめとする報道機関より一斉に「化学物質1,2ジクロロプロパン、ジクロロメタンの起因が推測される胆管ガンによる印刷会社元従業員の死亡」の報道がありました。弊社の洗浄剤使用は、使用量、使用職場の作業条件・環境から極めて軽微であり、創業以来今日まで疑われる労働災害は一切発生しておりません。

しかし、今回の事の重大性を受け止め、以下の対策を実施しました。

- ①「第1種有機溶剤」物質含有洗浄剤から「第3種有機溶剤」物質含有洗浄剤に即刻変更
- ②洗浄時使用した廃ウエス管理の周知徹底（従来から設置している廃ウエス容器蓋を都度閉める）
- ③「有機溶剤等使用の注意事項」等の職場掲示による意識の向上



3 職場環境測定による継続的改善

■ 有機溶剤の作業環境測定評価

有機溶剤の作業環境測定を専門機関に依頼し、データに基づき改善につとめております。

管理区分	第1管理区分	第2管理区分	第3管理区分
作業環境管理の状況	適切	なお改善の余地	適切でない

(東京労働安全衛生センター)

■ 騒音の作業環境測定結果

騒音の作業環境測定を専門機関に依頼し、騒音の設備的改善・防具装着による改善を継続的に実施しております。

測定職場	測定値 (dB)		法令基準 (dB)
	B測定値	管理区分	
	2016年8月25日		
印刷職場	83.5	第1管理区分 適切	85
製本職場	88.7	第2管理区分 なお改善の余地	

(東京労働安全衛生センター)

4 日常の安全衛生管理活動

①組織活動と労働災害防止意識の向上

毎月開催の安全衛生委員会、衛生管理者による定期的職場巡回をふまえ幹部会議、全体朝礼を通じ労働災害防止の意識向上を図っております。



5Sパトロールチェック表

②5S(整理・整頓・清掃・清潔・躰)の実践

「要らない物を捨てる」……「決めたルールを守る」等、当たり前のことを当たり前に実行する、と言えば簡単なようですが、全社員が1人残らず実行するという難しさもあります。そこで弊社では、小集団活動として各職場毎にチェックシート作成、毎月2回の定例チェック等により全社的に推進しております。

5 「人材の育成」 — スキルアップに向けて資格取得の支援 —

激しい時代の変化に、企業はもちろん、社員一人ひとりも一層成長し変化に適応していくことが求められています。弊社では経営基本方針の一つである「人材の育成」の重要性に基づく社員の能力向上の教育施策に積極的に取り組み、印刷営業士の他、印刷技能士、プロモーションalマーケター、クロスメディアエキスパート、DTPエキスパート、eco検定、色彩検定など社員のスキルアップに向けた資格取得にも積極的に支援しております。これらはものづくりにおける“生命の創造者”を掲げるSOUGOの品質向上にも大きく貢献をしているのです。印刷課では印刷技能士の資格取得を推進。印刷課9名中8名が有資格者です。



また、経営基本方針の一つである「健康で長寿」を願い、昭和41年より朝のラジオ体操を日課として始め、現在も継続しています。

※ 2017年3月時点



6 女性の活躍推進に向けた行動計画

弊社では、社員が様々なライフイベントに対応していける組織づくりを目標に、特に女性が継続的に活躍できることを目指し、様々な行動計画を推進しています。

- 数値目標**
- ①管理職(部長・グループリーダー)に占める女性割合20%以上
 - ②月平均残業時間30時間未満
 - ③育児のための休暇・休業取得率30%以上
 - ④製造業務における女性従業員の増員
(期間:平成28年11月1日~平成33年10月31日)

- 主な活動**
- ・女性社員全員での職場環境意見交換会
 - ・女性特有の疾病に関する健康セミナー
 - ・ノー残業デー
 - ・製造現場における女性の使いやすい設備を導入



職場環境意見交換会



「最良のパートナー」であるために……

クリエイティブ・クロスメディアとの融合企画・制作・印刷納品まで

「お客さまのお役に立ちたい」の考えのもと、提案活動を続けて58年が経過いたしました。創立当初よりデザイン部(現クリエイティブ室)を設け、より良い製品づくりを目指して今日があります。さまざまな業界トップ企業様から経営姿勢はもちろん、ものづくりのセンスさえも勉強させていただきました。今日の印刷業界では、印刷事業を核としながらも、デジタルとの融合なしには語れません。弊社としても印刷関連機械の最新設備と技術の上達に励みながらも、紙媒体以外の提案にも力を入れております。

昨今、ワンソース マルチユースという言葉が聞かれるように、ひとつのデータを印刷やWEB、タブレット等様々なメディアに活用できる時代です。

クリエイティブ事業

Creative

企画提案からの 一貫したクリエイティブ体制

- 企画
- 表現立案
- コピーライティング
- 撮影(自社内設備・スタッフ)
- イラストレーション
- デザイン



プリントメディア事業

Print media

カラーマネージメントによる 鮮明で精度の高い品質

- 企画からプリントメディア完成まで
カラーマネージメントによる品質管理
- CTP出力
- 高精細印刷・スーパーファインカラー
- UV印刷
- FMスクリーン印刷
- 製本 / 加工
- 配送



- 目的に沿った適切なメディアを考慮した提案活動を行っております
- 社内スタッフによるクリエイティブワークは、他社との差別化を図る最も重要な位置づけと考えております
- 営業部門全員が、クロスメディアエキスパートやプロモーションalマーケターの認証取得に向け日々勉強に取り組んでおります
- お客様の最良のパートナーであるために日々活動しております
- 印刷物のご発注がきっかけで異業種「華密恋事業」は「お役に立てる」スキンケア商品のものづくり

クロスメディア事業

Crossmedia

効果的なクロスメディア戦略で、相乗効果の広がりをもたせたい。
デジタルソリューション+映像制作はお任せください。

映像制作・デジタルコンテンツ制作を行う

SOUGO CROSSMEDIA STUDIO には、3つの強みがあります。

- セールスプロモーションの企画力と問題解決力
- 撮影スタジオから録音スタジオまで自社ビル一貫体制
- 多彩なクリエイション展開
 - ・ワンソース マルチユース
 - ・ムービーもカタログも同時に制作
 - ・既存の紙媒体から映像化も対応



カミツレ研究所

Kamitsure laboratory

国産有機カモミールを軸としたライフスタイルブランド

スキンケア商品の製造・販売と日本初のBIO HOTEL*

「カミツレ研究所」は、国産有機カモミールを使った医薬部外品・化粧品ブランド「華密恋」と、日本で初めてバイオホテル認証を取得した宿泊施設「八寿恵荘」で構成するライフスタイルブランドです。「華密恋」ブランドの誕生は1982年。印刷物の発注をきっかけにカモミールと出会い、開発したオリジナル入浴剤からスタートしました。カモミールはすべて有機JAS認定の自社農園と契約農家で栽培し、良質な原料で真心を込めたスキンケア製品をお届けしています。長野県の自社農園内に建つ「八寿恵荘」は、2015年に日本で第一号のバイオホテル認証を取得。衣食住すべてにおいてゲストの健康や自然環境に配慮した厳しい基準をクリアしており、心身ともに健やかになれる「第二の故郷」として、みなさまをお迎えします。



有機JAS認定農園で栽培



日本初バイオホテル認証取得「八寿恵荘」
*八寿恵荘は「ピンクリボンのお宿」に加盟しています。